




アイランド、レイクホルト

©Mitsuaki Iwago

岩合光昭写真展


こねこ

Mitsuaki Iwago Photo Exhibition "kitten"

 2026. **6.20** | 土 | Sat | **8.27** | 木 | Thu

開館時間=9:30~17:00(入場は16:30迄) 休館日=毎週月曜日・6/30・7/21・31・8/12・祝日開館
入館料(常設展共通券)=大人:300円/小・中学生:200円/幼児・障がい者(手帳提示)無料

主催:南部町教育委員会 生涯学習課
後援:山梨日日新聞社・山梨放送・(株)テレビ山梨・富士ニュース社・岳南朝日新聞社(株)・エフエムFuji・
(株)静岡朝日テレビ・トミザワCATV(順不同)
企画制作:クレヴィス


いっくんだね。

近藤浩一路記念南部町立美術館
アルカディア文化館 2階 Koichiro-Kondo Memorial
Nanbu Town Museum of Art



スイス、ヴェンゲン

岩合さんがライフワークとして撮影を続ける最も身近な動物“ネコ”。本展では、岩合さんがこれまでに出会った世界各地の“こねこ”たちが大集合。愛くるしく元気いっぱい暮らす“こねこ”、その日々の冒険を約80点の作品にてお楽しみください。また、会場では写真集やオリジナルグッズなども販売いたします。

岩合光昭写真展 こねこ

母ねこが許してくれると、こねこは伸び伸びと動いてくれます。なので最初に『撮らせてもらえますか?』と母ねこにお伺いをたてるのです。
岩合光昭



エジプト、エレファンティネ島



宮城県、田代島



スペイン、バルセロナ



ベルギー、モンス

岩合光昭 プロフィール

1950年東京生まれ、動物写真家。身近なネコを半世紀以上ライフワークとして撮り続けている。2012年から「岩合光昭の世界ネコ歩き」(NHK)の番組撮影を開始。著書に「ねこ」「こねこ」「パンタナール」「ほとんどネコのこと 岩合さんの月曜日」「岩合光昭の日本ねこ歩き」「ねこがお」「ご当地ねこ」「この素晴らしき世界 What a Wonderful World」「Kawaii」「岩合光昭の世界ネコ歩き ヨーロッパの空の下」「ごろんごろんニャー」などがある。2019年「ねこといいちゃん」、2021年「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き あるがままに、水と大地のネコ家族」で映画監督をつとめる。
オフィシャルサイト <https://iwago.jp/>



©Machi Iwago

©Mitsuaki Iwago

EVENT 『我が家のペット写真展』写真大募集!

会期中、美術館で皆さんのご自慢のペットの写真を展示いたします!ネコ、イヌ、トリ、その他、身近な動物の写真を紹介してください。「〇〇家のイチロー」「キナコ・♀〇歳」など、簡単な紹介と一緒にお待ちください。(郵送可)

- 募集期間=2026年6月9日(火)~8月23日(日)
- 受付=近藤浩一路記念南部町立美術館 (アルカディア文化館)

※応募はおひとり2枚まで。写真の大きさはL版またはハガキ。写真は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。(返却をご希望の方は、場合により送料がかかりますので、事前に受付までご相談ください。)

近藤浩一路記念南部町立美術館

〒409-2213
山梨県南巨摩郡南部町大和360番地
TEL:0556-62-9292
FAX:0556-62-9293
<https://www.town.nanbu.yamanashi.jp>



[アクセス]

- 電車 JR 身延線「内船駅」下車 ・タクシーで約3分(片道約1,000円) ・徒歩20分(約2km)
- 自動車 中部横断自動車道 南部ICから約5分 国道52号線を静岡方面に向かい、トンネル2つを過ぎ当館看板を左折

